

平成17年8月5日
海洋研究開発機構

**親子科学教室「地球をのぞいて見よう」
- 過去への旅・未来への挑戦 - の開催について**

海洋研究開発機構（理事長 加藤 康宏）は、地球深部探査船「ちきゅう」の完成を機に、全国の小学校高学年生と中学生が親子で参加できる『親子科学教室「地球をのぞいて見よう」-過去への旅・未来への挑戦-』を独立行政法人国立科学博物館（館長 佐々木 正峰）の協力を得て、下記のとおり開催いたします。

イベントでは、国立科学博物館新館B2の展示フロア「地球環境の変化と生物の進化」コーナーにおいて、地震の起こる謎、恐竜絶滅の話などとともに、「ちきゅう」に実際に乗船する研究者が深海掘削の目的などをわかりやすく説明します。本イベントは国立科学博物館の全面的な協力によって実施できることになったもので、閉館後に外部機関が閉館後の国立科学博物館を利用して一般向けイベントを行うことは博物館設立以来初めてです。

当日の報道関係者の方々の取材をお待ちしております。なお、詳細は下記問い合わせ先まで事前登録をあわせてお願いいたします。

記

1. 日 時： 平成17年8月20日（土） 17:20～20:00
2. 場 所： 国立科学博物館 東京都台東区上野公園7-20 新館B2フロア
（交通案内、地図は[別添参照](#)）
3. 対 象： 全国の小学校高学年生、中学生とその保護者（家族）
4. 定 員： 100名 ※必ず保護者同伴とする。
5. 参 加 費： 無料
6. 申込み方法： 参加希望者は電話による申込み。ただし定員になり次第締め切り。
7. プログラム： [別紙](#)
8. 申込み及び問合せ先： 海洋研究開発機構地球深部探査センター
普及・広報グループ TEL: 045-778-5643
9. 主 催： 独立行政法人海洋研究開発機構 地球深部探査センター
10. 協 力： 独立行政法人国立科学博物館
11. そ の 他： 参加者には記念品を進呈。

リーフレット [表面](#) [裏面](#)

<本件問い合わせ先>

海洋研究開発機構

地球深部探査センター 企画調整室 普及・広報グループ

長谷部 喜八 TEL045-778-5643

経営企画室報道室長 大嶋 真司 TEL046-867-9193

別紙

親子科学教室プログラム

- 17:20～17:30 受付・アンケート用紙配布
- 17:30～18:00 開会挨拶・科学博物館B2展示フロア自由見学
- 18:00～18:10 お話： 暖かい地球・冷たい地球
- 概要： 地球は46億才。その長い歴史の中で地球は暖かくなったり寒くなったりを繰り返して今の姿になった。最も暖かい時代には南極や北極にも氷がほとんどなかった。ずっと昔の暖かい時代と寒い時代の地球環境はどうだったのか、どうやって過去の歴史を解くのか？
- (地球内部変動研究センター研究員 豊福 高志 専門：古環境変動)
- 18:10～18:20 お話： なぜ巨大地震は起こるのか？
- 概要： 人間生活に大きな被害をもたらす地震、津波現象が身近に起こると、いかに地震とうまく付き合ったらいいのか、もっと地震の性格を知りたくなりますね。「ちきゅう」は巨大地震の巣まで掘って、直接、岩石試料を取り、地震を科学的に調べます。
- (地球内部変動研究センター研究員 木戸 ゆかり
専門：海洋底ダイナミクス)
- 18:20～18:40 休憩・科学博物館B2展示フロア自由見学
- 18:40～19:00 お話： 海の底から恐竜絶滅がわかる！
- 概要： 海底の地層を掘削して調べると、恐竜絶滅の謎や、超温暖化時代など、地球激動の歴史がわかってきた！
- (地球深部探査センター長 平 朝彦
「ちきゅう」の運航、日本の科学掘削計画の最高責任者
専門：海洋地質学)
- 19:00～19:30 質問タイム・科学博物館B2展示フロア自由見学
- 19:30～19:45 クイズ大会
(当日のお話の結果と海洋基礎知識についての○×式クイズ)
- 19:45～20:00 閉会挨拶・アンケート用紙回収

以上